

伊賀市 「事務事業評価」 結果総括シート〔2次評価シート〕

(4)評価実施年度	平成 20 年度
-----------	----------

(1)政策	コード	名称
	2	(2)地域で支え合う福祉のまちづくり

(5)評価責任者職名	健康福祉部長
------------	--------

(6)評価責任者氏名	山崎 猛夫
------------	-------

(2)基本施策	コード	名称	(3)生活課題	3	軽度障がいの高齢者なら、地域や集落ごとに介護できる。
	3	①高齢者などを地域や集落で支える環境をつくる			

(7)評価者	
--------	--

(9)継続・新規 (20.21.22.23)	コード	(10)事務事業名	コード	(11)担当部課名	(12)事業費(千円)			(13)H21投入人員		主な成果(新規事業の場合は目標)		1次評価結果								
					H19 決算額	H20 予算額・補 正要求額	H21 要求 見込額	人	人件費	(14)指標名	指標の数値		(17)指標の 単位	(18)評価 類型	個別評価				(23)総合 評価	(24)方向性
											(15) 19年度 (実績)	(16) 21年度 (目標)			(19) 必要性	(20) 有効性	(21) 達成度	(22) 効率性		
継続	218	伊賀市社会福祉協議会職員設置等事業補助金等	130200	健康福祉部 高齢障害課	145,054	141,313	140,609	0.1	720	ボランティア 活動者数	3,091	7,400	人	I	4	4	3	3A	現状維持	

2次評価										(33)その他の改革 改善点について
(25) 1次評価 修正 有・無	(26)修正点	(27)修正の理由	(28) 改革改善 案修正の 有・無	(29) 修正点	(30) 優先 度 区分	(31) 方向 性	(32) 方向性の評価につ いて			
無			無		1	b	地域福祉を推進する ためには、必要な経費 である。	人件費補助対象職員 数の適正化について、 協議する必要がある。 。		